議事内容

議案

- 議案 日野市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例施行規則の制定の専決処分について
第 1 4 号
- 議案 平山小学校学校運営協議会委員の任命の専決処分について
第 1 5 号

報告事項

- 報告事項 平成 3 0 年第 2 回日野市議会定例会の報告
第 8 号
- 報告事項 要綱の制定及び改廃の報告（平成 3 0 年 4 月～ 6 月）
第 9 号

(議事の要旨)

開始 14時01分

[西田委員長]

ただいまから、平成30年度第4回教育委員会定例会を開会いたします。

本日の会議録署名は、真野委員にお願いいたします。

本日の案件は、議案2件、報告事項2件です。

[西田委員長]

それでは、議事に入ります。

議案第14号・日野市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例施行規則の制定の専決処分について、事務局より提案理由の説明をお願いします。

○議案第14号 日野市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例施行規則の制定の専決処分について

[兼子庶務課長]

議案第14号・日野市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例施行規則の制定の専決処分について、ご説明申し上げます。

議案書の1ページをお開きください。

日野市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例施行規則の制定について、教育委員会に諮る時間的余裕がありませんでした。そのため教育長専決により制定を行いましたので、報告し承認を求めるものでございます。

次のページをご覧ください。

平成30年8月3日より、新教育長制度が適用となるに当たり、平成30年第2回日野市議会定例会で日野市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等に関する条例と日野市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例と、この二つに分かれていた条例を一つに合わせ文言を整理し、日野市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等に関する条例を全部改正することを、議案として提出し、可決いただきました。本議案はその施行規則を制定するものでございます。なお、付則2により、日野市教育委員会教育長の職務に専念する義務の特例に関する条例施行規則を廃止するものでございます。

また、付則1、この条例施行規則は、公布の日から施行いたしますが、付則3にあるように、法改正前の教育長が在任している間は適用しないこととなります。

説明は以上でございます。

[西田委員長]

事務局からの説明が終了しました。ご質問がございましたらお願いいたします。

[西田委員長]

なければ意見を伺います。

[西田委員長]

なければご質問、ご意見はこれにて終結いたします。

お諮りします。日野市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例施行規則の制定の専決処分について、を原案のとおり承認することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

[西田委員長]

異議なしと認めます。議案第14号は原案のとおり承認されました。

[西田委員長]

議案第15号・平山小学校学校運営協議会委員の任命の専決処分について、事務局より提案理由の説明をお願いします。

○議案第15号 平山小学校学校運営協議会委員の任命の専決処分について

[加藤学校課長]

議案第15号・平山小学校学校運営協議会委員の任命の専決処分について、ご説明申し上げます。

議案書の5ページをお開きいただきたいと思います。

はじめに提案理由でございます。日野市学校運営協議会規則第8条の規定に基づく委員の任命について、教育委員会にお諮りする時間的な余裕がございませんでしたので、教育長専決により任命を行いました。これを報告しご承認を求めますのでございます。

6ページをご覧くださいと思います。

こちらが新たに任命する委員の氏名、住所、備考欄が選出区分となっております。

今回任命させていただきます委員につきましては、以前、平山小学校の運営協議会の委員としてご参加をいただいておりますが、ご本人のご都合により一時、委員を離れておりました。このたび再度、委員をお引き受けいただくことができましたので、ここで任命をするものでございます。

任期につきましては、平成30年7月1日から平成32年3月31日となります。

説明は以上でございます。よろしくご審議のほど、お願い申し上げます。

[西田委員長]

事務局からの説明が終了しました。ご質問がございましたらお願いいたします。

[西田委員長]

なければご意見を伺います。

[西田委員長]

なければご質問、ご意見はこれにて終結いたします。

お諮りします。平山小学校学校運営協議会委員の任命の専決処分について、を原案のとおり承認することに異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

[西田委員長]

異議なしと認めます。議案第15号は原案のとおり承認されました。

[西田委員長]

報告事項第8号・平成30年第2回日野市議会定例会の報告、について事務局より報告をお願いします。

○報告事項第8号 平成30年第2回日野市議会定例会の報告

[兼子庶務課長]

報告事項第8号・平成30年第2回日野市議会定例会の報告をさせていただきます。
議案書の8ページをご覧ください。

会期は、6月1日金曜日から6月19日火曜日の19日間で行いました。

一般質問です。質問者23名、うち教育委員会関係が14名、質問件数は43件、うち教育委員会関係は16件で行いました。要旨等については別表1のとおりでございます。

議案です。市長提出議案18件、議員提出議案はございませんでした。うち教育委員会に関するものは4件でございます。

一つ目、日野市教育委員会教育長の任命について、同意をいただいております。

二つ目、日野市立幼稚園保育料条例の一部を改正する条例制定の専決処分報告承認について、でございます。承認をされております。

三つ目、日野市教育委員会教育長の勤務時間、休日、休暇等及び職務に専念する義務の特例に関する条例の制定について、可決をされております。

四つ目、平成30年度日野市一般会計補正予算（第1号）でございます。可決をされております。

補正総額、歳入歳出とも2,145万9千円、うち教育費が3,216万3千円でございます。なお、この金額が逆転しているものについては、一般会計のほうが減額補正をしている関係でこういう関係になっております。

予算総額でございます。歳入歳出とも650億7,145万9千円、うち教育費が67億8,087万2千円でございます。内訳は別表2のとおりでございます。

請願については、ございませんでした。

報告は以上でございます。

[西田委員長]

事務局からの報告が終了しました。ご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。
真野委員、お願いします。

[真野委員]

別表1の内容につきまして、少しご質問させていただきます。

12ページのところですが、熱中症の対策についてということで質問があります。回答の中に、熱中症指標計を全校の体育館に設置していくとありますけれども、具体的に少し内容をご紹介いただければと思います。

[兼子庶務課長]

ちょうど今年5月頃、かなり暑い日が続いたことがございまして、その前も体育館全部には温度計はついていましたが、そういう指標的なもの、熱中症の注意を促すようなものはついておりませんでした。そこで5月末ぐらいに発注をして、議会開会中の6月中旬ぐ

らいまでに全校に設置ができたという形になります。これは温度計、湿度計のほかに熱中症の危険度が一目で分かるものでございます。

[西田委員長]

ほかにございませんか。真野委員。

[真野委員]

もう一つお願いします。11ページのところになります。田原議員の質問の内容「いじめ・自殺相談・引きこもり対策について」ですが、そこでスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの役割についてということで回答されていますけれども、現状をもう少しご説明いただければと思います。

[志村教育部参事]

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの現状についてということでご質問ですが、スクールソーシャルワーカーについては現在4名、発達・教育支援センターのほうに嘱託でおりますが、今年4月から正規職員として1名、社会福祉士を持つスクールソーシャルワーカーが配置されましたので、現在のところは5名体制でやっております。学校に4月、5月と出向いて、全校に聴き取りを行い、今年中心的にやっているのは、やはり長く不登校が続くとなかなか復帰が難しいので、できれば早い時期にということで30日以内、特に小学校時代、不登校に入り始めているお子さんについて聴き出しをして、スクールソーシャルワーカーの派遣につなげていくような活動を現在行っているところで

[西田委員長]

ほかにございませんか。濱屋委員、お願いします。

[濱屋委員]

質問の中で図書館の相互利用の開始というものがあります。回答の中で、国立市、立川市と市民の利便性が向上するよう協議を進めていくとありますが、具体的に今後どういう取り組みがなされるのかということについて、分かることがあったら教えていただけますでしょうか。

[飯倉図書館長]

今ご質問いただきました16ページの奥住議員からのご質問の最後の部分でございすが、市民の利便性が向上するよう協議を進めていくという内容でございすが、

相互利用ができるということがまず一番の利便性の向上と考えております。行政区域があったとしても、図書館というのは暮らしの中では日常的に市民の方が繰り返し利用する施設でございますので、市境の、本当は立川市民なんだけれども、実は日野市の図書館のほうに行くのに近くて便利であるとか、例えば日野市民だけれども実は日常的に国立のほうに通う予定があって、その近くに国立の図書館があるので、そこが使えたら便利なのという方がいらっしゃるかと思っております。そういった方々に暮らしの中で図書館が使えるようにということで、行政区域をはずれて相互利用ができれば、まず利便性が向上するのではないかとということが一番に考えているものです。

[西田委員長]

ほかにございませんか。高木委員。

[高木委員]

別表2の補正予算の関連について、質問をさせていただきたいと思います。今回、学校における働き方改革推進事業経費の関係で補正予算が組まれています、その内容について、もう少し具体的に説明をお願いいたします。

[加藤学校課長]

学校における働き方改革の補正について、少し補足の説明をさせていただきます。

学校における働き方改革の補正を、今回行った大きな目的でございます。大きな目的といたしましては、日野市が今後も高い教育活動を展開するためには、教員の一人ひとりが自分の自由な時間ですとかライフステージを大切に、常にクリエイティブな発想をもって児童・生徒に向き合える環境が必要だと考えております。そのためには教員の長時間労働の解消が必要だということで、今回の補正をさせていただいております。

今回の補正ですが、教員の長時間勤務を効果的かつ速やかに解消するために三つの事業をしたいということで補正をさせていただきました。項目としては、学校における働き方改革プランの策定業務、二つ目として、小・中学校教員のタイムマネジメント力向上という事業が一つ、三つ目として、出退勤管理システムの導入という事業の三つでございます。この三つについて少し補足説明させていただきます。

はじめに学校における働き方改革プランの策定でございます。内容といたしましては、日野市の教員の長時間労働の現状分析をまず行いまして、この分析に基づく改善に向けた取組方針、目標などを設定した改革プランを策定してまいりたいと思っております。コンサル、また学校現場含めてつくり上げていくための費用をお願いしたものでございます。

二つ目の小・中学校教員のタイムマネジメント力向上事業でございます。こちらは先ほどの策定するプラン、これを効果的に推進するためにより具体的な取り組みの提案ですとか実施、検証を行っていききたいと考えております。また併せて、取り組みをしっかりと学校に定着させるために、教員のタイムマネジメントに対する自発的な意識改革もあわせて進めてまいりたいと考えております。

最後三つ目、出退勤管理システムの導入でございます。出退勤管理システムを導入することにより教員の在校時間の把握をしたいと考えております。そのデータを活用して学校における働き方改革の取り組みについての効果、検証を継続的に行うしくみを構築してまいりたいと考えております。

これらの三つの事業、改善に向けて目標設定ですとか具体的な取り組み及び意識改革、また勤務実態の把握及び検証、これを一体で進めてまいることで効果的にできると考えて今回の補正をさせていただいております。

日野市の特徴としてご説明をさせていただきたいと思います。今回の取り組みの中で、日野市は単に事務的な業務の見直しだけではなくて、例えば指導案の作成ですとか教材研究、教材作成など児童・生徒の指導に係わる業務についても見直しを少しかけていきたいと思っております。従来、先生方の個々の業務になりがちだった業務についても、チームで取り組むような働き方、こちらを提案していきたいと思っております。教員それぞれが持っている教育指導に関する知識、資産、こちらを共有化してより日野市の教育の質が高くなるような働き方改革として推進をしていきたいと思っております。以上の理由により

今回、補正をさせていただきました。

[西田委員長]

ほかにございませんか。米田教育長。

[米田教育長]

働き方改革で、質問ではないのですが、よろしいでしょうか。

第2次学校教育基本構想が今年度、30年度がその構想期間の最終年度だということで今、次の第3次に向かって話し合いを始めています。キーワードは、未来に向かってということ。子供たちが未来に向かって自分の力として育てていく力を日野の教育の中核に据えるならば、やはり教員もいろいろな幅広い見識と、教員自身が多様なものに出会って、いろいろなことを考えながら教育活動を展開する、そういうのが日野流というふうに考えています。

そんな中で、やはり学校で集中的にいろいろな力を出すという時間と、自分がいろいろなことに出会って、人としての幅、それからライフステージでやるべきこともやり、そして子供たちに向かうためにいろいろな力を教員自身が広げていく、そういう時間を大切にしたいということです。そういう意味において、日野流の働き方改革をしっかりと進めていきたいと思っています。

[西田委員長]

それではこれで、報告事項第8号を終了いたします。

[西田委員長]

報告事項第9号・要綱の制定及び改廃の報告（平成30年4月～6月）、について事務局より報告をお願いします。

○報告事項第9号 要綱の制定及び改廃の報告（平成30年4月～6月）

[兼子庶務課長]

報告事項第9号・要綱の制定及び改廃の報告（平成30年4月～6月）、になります。

次のページをご覧ください。

要綱の名称、適用日、制定・改廃の内容、は記載のとおりでございます。

説明は以上でございます。

[西田委員長]

事務局からの報告が終了しました。ご質問、ご意見がございましたらお願いいたします。

[西田委員長]

なければ、報告事項第9号を終了いたします

[西田委員長]

以上をもちまして、本日の案件はすべて終了いたしました。これにて平成30年度第4回教育委員会定例会を閉会いたします。

閉会 14時23分